

新型コロナウイルス感染症対策に係る
令和3年度実施事業の効果検証等について

西宮市 政策局 政策総括室

目次

はじめに	1
① 感染症予防対策	2
② 地域医療、福祉施設等への支援	4
③ 市民生活、市民活動への支援	8
④ 子育て世帯支援、子供の学びへの支援	9
⑤ 地域経済支援と雇用の維持	13
⑥ 新しい生活様式への対応	15
⑦ その他	16

はじめに

令和3年度における新型コロナウイルス感染症対策は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」という。）なども活用して様々な事業を実施しました。臨時交付金を活用して実施した事業については、事業終了後に効果を検証し結果を公表することが求められており、臨時交付金の対象となっていない事業^{※1}とも合わせ、本市が実施した新型コロナウイルス感染症対策に係る事業の効果を検証し公表します。なお、効果検証の対象となる実施事業の総事業費及び財源の内訳^{※2}については以下のとおりです。

臨時交付金対象（53件） **総事業費** **3,430,055,678 円**

財 源 内 訳	臨時交付金	2,880,031,704 円
	臨時交付金以外の国費及び県費	390,667,000 円
	一般財源	159,356,974 円

臨時交付金対象外（15件） **総事業費** **568,156,868 円**

財 源 内 訳	臨時交付金以外の国費及び県費	537,589,000 円
	その他財源	4,999,999 円
	一般財源	25,567,869 円

※1 臨時交付金を受けていない事業については、特別定額給付金をはじめ国の制度として一律に実施した事業は効果検証の対象外としています。また、庁舎や施設における消毒液等の消耗品購入、清掃委託の強化なども効果検証の対象外としています。

※2 財源内訳について、概算払いとして受けた国費は、精算後の金額を計上しています。

① 感染症予防対策

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	1	公共施設における新型コロナウイルス感染症対策事業	政策局 財務局 市民局 産業文化局 土木局 消防局	政策推進課 庁舎管理課 鳴尾支所 地域コミュニティ推進課 地域学習推進課 公園緑地課 企画課	R3.4 ～ R4.1	「新しい生活様式」に対応するため、市の公共施設のトイレ等手洗い場における非接触の取組として自動水栓化を実施する。また、3密対策として部屋の換気に必要な網戸の設置を進める。	12,997,304	【自動水栓化実績】63施設 189か所 【網戸設置実績】5施設 19枚 各施設において不特定多数の利用者が触れる水栓機器を非接触とすることにより、衛生環境を保持するとともに、感染リスクを軽減することができた。また、換気のための網戸を設置することで、虫などの侵入を防ぎつつ効果的に換気を行えるようになり、感染症対策の強化や感染リスクを軽減することができた。
○	2	避難所等における新型コロナウイルス感染症対策事業	総務局	災害対策課	R3.4 ～ R4.3	避難所での感染拡大防止対策をより充実させるために必要な資器材を購入する。	37,916,384	【対象避難所数】142か所 簡易トイレや消毒液などの衛生用品や、避難スペースを区分けするための間仕切りなど、必要な資機材を充実させることにより、災害発生時の避難所において、新型コロナウイルス感染症による避難者間での感染拡大対策の対応が可能な状態を保つことができた。
○	3	4か月児健康診査事業	健康福祉局	地域保健課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症対策として、4か月児健康診査を集団健診から個別健診へ切り替えて実施する。	21,955,964	【4か月児健康診査受診者数】3,462人（受診率98.2%） 4か月児健康診査を各医療機関で個別に行うことで、3密の回避等、感染症対策を実施することができた。
○	4	地域子ども・子育て支援事業における新型コロナウイルス感染症対策支援事業	こども支援局	子供支援総務課	R3.4 ～ R4.3	地域子ども・子育て支援事業において、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するための支援及び感染防止のための衛生用品や備品購入等を実施する。	23,459,730	【実施施設数】113か所 地域子ども・子育て支援事業において、新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、業務を継続的に実施することができた。
○	5	保育所等における新型コロナウイルス感染症対策支援事業	こども支援局	子供支援総務課	R3.4 ～ R4.3	保育所等において、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するための支援及び感染防止のための衛生用品や備品購入等を実施する。	67,444,442	【実施施設数】183施設 保育所等において、新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、業務を継続的に実施することができた。

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	6	母子生活支援施設における新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業	こども支援局	子供家庭支援課	R3.4 ~ R4.3	母子生活支援施設において、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するための支援及び感染防止のための衛生用品や備品購入等を実施する。	990,000	【実施施設数】1施設 母子生活支援施設において、新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、業務を継続的に実施することができた。
○	7	消防職員の仮眠室における感染防止対策事業	消防局	企画課	R3.6 ~ R3.10	消防職員の仮眠室における新型コロナウイルス感染防止対策として、間仕切りカーテンを設置する。	3,673,753	【設置実績】5署 7室 個室化されていない仮眠室において、間仕切りカーテンを設置したことにより、職場内における感染防止対策を強化することができた。
○	8	救急活動における感染防止対策事業	消防局	救急課	R3.7 ~ R3.8	救急活動における新型コロナウイルス感染防止対策として、搬送用アイソレーター装置を購入する。	1,661,000	【購入台数】1台 新型コロナウイルス陽性患者の搬送時に活用することで、救急隊員の感染防止対策を強化することができた。

事業費合計 170,098,577 円

② 地域医療、福祉施設等への支援

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
	1	福祉施設等への感染予防対策衛生用品支給事業	健康福祉局	福祉総務課	R3.11 ～ R3.11	新型コロナウイルス感染症対策用マスク・手袋を梱包し、市内福祉施設等へ配送する。	1,072,500	【支給件数】1,329件 感染症流行期である冬期に向けて、市内社会福祉施設等への新型コロナウイルス感染症対策への支援を行うことができた。
	2	民間老人福祉施設整備補助事業	健康福祉局	福祉のまちづくり課	R3.4 ～ R4.3	老人福祉施設が、新型コロナウイルス感染症対策として行う居室の個室化や簡易陰圧装置の設置、福祉避難所の改修等の整備費用を補助する。	37,769,000	【個室化補助件数】2件 【簡易陰圧装置設置補助件数】7件 【福祉避難所改修補助件数】1件 居室の個室化・簡易陰圧装置の設置及び福祉避難所の入所者と避難者の動線を分離する改修工事に補助することで、徹底した感染症対策を支援することができた。
○	3	濃厚接触者への介護サービス提供継続支援事業	健康福祉局	高齢介護課	R3.4 ～ R4.3	濃厚接触者又は感染者と判断された場合においても、日常生活に必要な介護サービスを維持するため、介護サービス等従事者に対する特殊勤務手当について補助を行う。	15,406,000	【補助件数】22件 対象事業所に補助金を交付し、介護サービス事業所の休業・廃業を可能な限り抑えることができた。
○	4	新型コロナウイルス感染者への介護サービス提供継続協力金支給事業	健康福祉局	高齢介護課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルスに感染した介護サービス等利用者が、やむを得ず在宅生活等をする場合に、継続してサービスを提供した事業所及び従業者に協力金を支給する。	53,560,000	【給付件数】51件 陽性となり入院待ちとなっている介護サービス受給者に対し、継続してサービス提供する事業所19件に協力金を支給し、受給者の生活を可能な限り維持することができた。
○	5	介護施設等におけるPCR検査等受診支援事業	健康福祉局	高齢介護課	R3.4 ～ R4.3	介護施設や介護サービス事業所において感染者が発生した場合に、行政検査の範囲外とされた職員や利用者のPCR検査費用を補助する。	5,292,192	【補助件数】23件 対象事業所に補助金を交付し、介護サービス事業所の休業・廃業を可能な限り抑えることができた。
○	6	介護施設等におけるICT導入支援事業	健康福祉局	高齢介護課	R3.4 ～ R4.3	入所者とその家族等との面会の代替手段として、オンラインで面会ができる機会を確保するために、ICT機器等の購入に要する費用を補助する。	663,995	【補助件数】4件 対象事業所にICT機器等の購入費用を補助することで、介護保険施設において、面会の代替手段を確保することができた。

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
	7	介護事業者等サービス継続支援事業	健康福祉局	高齢介護課	R3.4 ～ R4.3	利用者又は従業者に感染者が発生した介護サービス事業所等が、継続してサービスを提供できるよう、衛生用品の購入費用及び通所系サービス事業所が訪問サービスを実施するのに必要な人員確保に要する費用などを補助する。	52,188,000	【補助件数】76件 対象事業所に補助金を交付し、介護サービス事業所の休業・廃業を可能な限り抑えることができた。
○	8	障害福祉サービス提供継続のための人員確保費用補助事業	健康福祉局	障害福祉課	R3.4 ～ R4.3	利用者又は従業者に感染者が発生した障害福祉サービス事業所等が、継続してサービスを提供できるよう、衛生用品の購入費用及び通所系サービス事業所が訪問サービスを実施するのに必要な人員確保に要する費用などを補助する。	13,490,000	【補助件数】22件 職員又は利用者新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した障害福祉サービス等事業者が、感染機会を減らしつつ、必要な指定障害福祉サービス等を継続して提供するための費用を補助することで支援を行うことができた。
○	9	障害福祉サービス事業所等におけるPCR検査等受診支援事業	健康福祉局	障害福祉課	R3.4 ～ R4.3	障害福祉サービス事業所等において感染者が発生した場合に、行政検査の範囲外とされた職員や利用者のPCR検査費用を補助する。	4,789,360	【補助件数】19件 障害福祉サービス事業所において新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、行政検査（公費負担）の範囲外とされた職員や利用者の検査費用を支援することで、事業所内の感染状況を速やかに把握し、安定的な障害福祉サービス提供体制の維持に向けた支援を実施することができた。
○	10	濃厚接触者への障害福祉サービス提供継続支援事業	健康福祉局	障害福祉課	R3.4 ～ R4.3	濃厚接触者又は感染者と判断された場合においても、日常生活に必要な障害福祉サービスを維持するため、障害福祉サービス等従事者に対する特殊勤務手当について補助を行う。	1,393,000	【補助件数】12件 障害福祉サービス等従事者に特殊勤務手当を支給している事業所に対し補助することで、サービス提供体制の維持に向けた支援を実施することができた。
○	11	新型コロナウイルス感染者への障害福祉サービス提供継続協力金支給事業	健康福祉局	障害福祉課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルスに感染した障害福祉サービス等利用者が、やむを得ず在宅生活等をする場合に、継続してサービスを提供した事業所及び従事者に協力金を支給する。	15,760,000	【支給件数】20件 障害福祉サービス等を利用している障害者が、新型コロナウイルスに感染し、やむを得ず在宅生活等を継続する間、当該利用者に日常生活に必要なサービスを継続して提供した事業所等に協力金を支給することで支援を行うことができた。
○	12	障害福祉サービス事業所等における感染拡大防止対策	健康福祉局	障害福祉課	R3.4 ～ R4.3	障害福祉サービス事業所等における感染予防に必要なマスク等の衛生用品の確保や居室に簡易陰圧装置等を設置する際に必要な経費について補助する。	1,970,000	【補助件数】1件 簡易陰圧装置等の設置経費を補助することで、障害者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大防止の後押しができた。

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
	13	障害福祉分野のICT導入モデル事業	健康福祉局	障害福祉課	R3.4 ～ R4.3	障害福祉サービス事業者等の生産性向上や、感染防止のためのオンライン面会等に要するICT機器の導入に対する費用を補助する。	9,691,000	【補助件数】9件 ICT機器等の導入経費を補助することで、障害者施設等における業務時間の短縮や新型コロナウイルスの感染拡大防止の後押しができた。
	14	生産活動拡大支援事業	健康福祉局	障害福祉課	R4.1 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、生産活動が停滞している就労継続支援事業所に対して、事業所の生産活動が拡大するように支援を行い、利用者の賃金・工賃の確保が図ることができるよう、経費等を補助する。	1,338,815	【補助件数】7件 就労継続支援事業所に対し、生産活動を存続・拡大させるために必要な費用を補助することで支援を行うことができた。
○	15	介護者感染時高齢者一時受入事業	健康福祉局	生活支援課	R3.4 ～ R4.3	在宅高齢者の介護者等が新型コロナウイルス感染により入院した場合に、高齢者本人を一時的に受け入れることが可能な施設を確保する。	2,637,016	【受入件数】2件 介護者が感染し、支援者不在となり受入れが必要となった高齢者に対して、必要な支援ができた。
○	16	介護者感染時障害者一時受入事業	健康福祉局	生活支援課	R3.4 ～ R4.3	在宅障害者の介護者等が新型コロナウイルス感染により入院した場合に、障害者本人を一時的に受け入れることが可能な施設を確保する。	2,867,075	【受入件数】0件 介護者が感染し、支援者不在となり受入れが必要となった障害者の為に、施設と委託契約を結んだが、対象となる相談がなかった為、実績は0件となった。
○	17	新型コロナウイルス感染症患者の自宅療養時における支援員派遣事業(介護)	健康福祉局	生活支援課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルスに感染した在宅の高齢者が入院調整中に自宅療養を行う際、介護サービス等の継続利用が困難な場合に、事前に市と派遣に関する協定を締結した事業所より支援員を派遣する。	3,878,000	【派遣件数】11件 新型コロナウイルスに感染した高齢者に対して、支援員を派遣することで必要な支援を提供することができた。
○	18	新型コロナウイルス感染症患者の自宅療養時における支援員派遣事業(障害)	健康福祉局	生活支援課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルスに感染した在宅の障害者が入院調整中に自宅療養を行う際、障害福祉サービス等の継続利用が困難な場合に、事前に市と派遣に関する協定を締結した事業所より支援員を派遣する。	0	【派遣件数】0件 新型コロナウイルスに感染し支援が必要な障害者に対して、必要な支援を提供することを想定したが、対象となる相談がなかった為、実績は0件となった。
○	19	救護施設におけるPCR検査等受診支援事業	健康福祉局	厚生課	R3.4 ～ R4.3	救護施設の安定的なサービス提供体制維持のため、職員、利用者及び新規入所者に係るPCR検査等受診費用について補助する。	153,000	【補助件数】8件 PCR検査費用を支給することにより、保護施設がサービス提供体制を維持することができた。

交付金 対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費 (円)	実績及び効果検証
	20	保護施設等の衛生管理体制確保支援等事業	健康福祉局	厚生課	R3.4 ～ R4.3	保護施設等における新型コロナウイルス感染予防対策のため、衛生用品の購入費用を補助する。	3,078,000	【補助件数】4件 衛生用品の調達費用を補助することにより、保護施設等がサービス提供体制を維持することができた。
	21	自宅療養者等へのフォローアップ事業	健康福祉局	保健予防課	R3.4 ～ R4.3	自宅療養者等へ食料品・生活用品を支援し、入院・宿泊療養調整中の自宅療養者等へ健康観察と医療的支援を行う。	198,179,000	【購入実績】酸素濃縮器18台、パルスオキシメーター4,697台 自宅療養者に対し、パルスオキシメーターや食料品・生活用品の配布、往診対応を行うことにより、入院できない重症患者にも速やかに医療を提供することができた。
	22	西宮市PCR検査センター運営事業（検体採取施設の運営）	健康福祉局	保健予防課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症対策における検査体制の一環として、西宮市医師会と連携・協力し、検体を採取する西宮市PCR検査センターを運営する。	56,696,956	【検査件数】8,546件 検査体制を強化することにより、感染拡大期には施設においても検査を実施し、施設における感染拡大を防ぐことができた。

事業費合計 481,872,909 円

③ 市民生活、市民活動への支援

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
	1	生理用品の無償配布事業	政策局 市民局	政策推進課 男女共同推進課	R3.4 ～ R3.4	新型コロナウイルス感染症の影響等により生理用品の購入が困難となっている女性への支援として、防災備蓄物資を活用した生理用品を無償配布するとともに、市などが実施している相談窓口を案内する。	8,932	【配布実績】5か所 6日間、426パック コロナ禍において経済的な理由等により生理用品の購入が困難となっている女性へ生理用品を無償で配布することで、経済的な負担を軽減することができた。
	2	文化振興オンラインコンテンツ配信拡充及びアーティストバンク設置事業	産業文化局	文化振興課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症の影響下における文化振興施策の推進に当たり、令和2年度に文化振興財団が実施したオンラインコンテンツ配信事業を拡充し、プロのアーティスト情報を提供するためのアーティストバンクを新設する。	1,060,551	【文化振興オンラインコンテンツのうちでアミティ動画配信件数】12件 【アーティストバンク設置事業掲載件数】5件 コロナ禍・その他様々な理由でホールへの来場が困難な市民にもオンラインにより文化芸術を気軽に鑑賞、体験できる機会を提供することができた。また、コロナ禍が続く状況において、西宮市で活動するアーティストを市民に紹介することができた。
○	3	スポーツクラブ21補助金支援事業（新型コロナウイルス感染症対策費補助）	産業文化局	スポーツ推進課	R3.4 ～ R4.3	スポーツクラブ21の通常活動における新型コロナウイルス感染症対策を支援するとともに、各地区でのスポーツの日関連事業（地区運動会等）を再開実施できるよう、新型コロナウイルス感染予防対策のために購入する消耗品等についての購入補助を行う。	1,437,001	【補助件数】37件 地域スポーツクラブの活動実施に際して必要となる感染症予防対策に係る経費を補助し、市民の健康増進と地域スポーツの推進を図ることができた。
	4	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	健康福祉局	厚生課	R3.7 ～ R4.3	生活困窮世帯へ、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金を財源にした新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給を支給する。	194,235,700	【支給件数】1,627件 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮し、総合支援資金の貸付をこれ以上利用できない方々を対象に、就労による自立を図り、また円滑な生活保護の受給へつなげるために自立支援金を支給することで生活困窮世帯に対する支援を実施することができた。
○	5	特定不妊治療費助成事業	健康福祉局	健康増進課	R3.4 ～ R4.3	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療を受けた夫婦に対し、医療保険が適用されない治療費の一部を助成する。	297,318,769	【助成件数】1,374件 特定不妊治療を受けた夫婦に対し、医療保険が適用されない特定不妊治療費の一部を助成することで、不妊治療の経済的負担を軽減することができた。

事業費合計 494,060,953 円

④ 子育て世帯支援、子供の学びへの支援

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	1	子どもの食サポート事業	政策局	政策総務課	R3.4 ～ R4.3	家庭事情等により支援が必要な子供たちに対し、子ども食堂が昼食（弁当）等を無償提供する場合に経費の一部を補助する。	4,300,100	【補助件数】3件 感染症拡大が続く中で、子ども食堂の運営の継続につながり、子供たちへの支援を継続することができた。
	2	西宮市子ども食堂運営支援事業	政策局	政策総務課	R3.4 ～ R4.3	学習支援、地域との交流及び家庭事情等により支援が必要な子供たちを含む地域の子供たちの居場所づくりを促進するため、子ども食堂が実施する事業に要する経費の一部を補助する。	545,800	【補助件数】4件 感染症拡大が続く中で、子ども食堂の運営の継続につながり、子供たちへの支援を継続することができた。
○	3	地域子供の未来応援交付金支援事業	政策局	政策総務課	R3.6 ～ R4.3	コロナ禍の中で子供が社会的孤立等に陥らないよう、子ども食堂や学習支援などの子供の居場所づくりに関する事業をNPO法人等に委託する。	299,200	【参加団体】15団体 市内子ども食堂運営者が互いに情報交換を行える場としてネットワーク会議を開催し、各子ども食堂の課題について共有することにより、継続的な子ども食堂の運営に向けた支援を行うことができた。
○	4	新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業	健康福祉局	地域保健課	R3.4 ～ R4.3	妊婦の分娩前ウイルス検査実施、妊産婦等のオンラインツールを活用した相談体制整備、里帰り出産が困難な妊産婦が育児支援サービス等を利用した際の利用料補助、新型コロナウイルスに感染した妊婦に対する適切な周産期医療体制確保を行う。	8,047,208	【妊産婦オンライン相談件数】4件 【不安を抱える妊婦の妊婦PCR検査】21件 【育児支援サービス補助実績】159件（申請実人員92名） 新型コロナウイルス感染症の影響で対面での保健指導等が困難なケースにも対応するため、妊娠中や産後の育児、授乳、体調等に関する相談をオンラインで実施することができた。 新型コロナウイルス感染症に伴い、里帰り出産が困難となった妊産婦に、育児支援サービス等の利用料を補助することで、里帰り出産を行わなくても安心して産前・産後期を過ごせるよう支援することができた。
○	5	ひとり親世帯への臨時特別給付金事業	こども支援局	子育て手当課	R3.4 ～ R4.3	ひとり親家庭を支援する取組として、児童扶養手当の受給者等を対象とした臨時特別給付金を支給する。	152,818,550	【支給件数】3,043件 ひとり親世帯を対象に臨時特別給付金の支給を実施することで、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その実情を踏まえた生活の支援を行うことができた。

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	6	西宮市子育て世帯臨時特別給付金支給事業	こども支援局	子育て手当課	R4.2 ～ R4.3	国事業による子育て世帯への臨時特別給付金事業で所得制限等により支給対象とならない世帯等に対して、市事業として臨時特別給付金5万円又は10万円を支給する。	785,062,292	【支給件数】8,570件 子育て世帯に対して臨時特別給付措置として実施する令和3年度の子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付金）によって支給の対象とならなかった者を対象に、臨時特別給付金の支給を実施することで、新型コロナウイルス感染症の影響等を受けた子育て世帯への支援ができた。
○	7	スクール・サポート・スタッフ配置事業	教育委員会	教育人事課	R3.10 ～ R4.3	教職員が子供の学びの保障に注力できる環境を整備するため、新型コロナウイルス感染症対策のために新たに発生した業務や、増加した事務業務を補助する「スクール・サポート・スタッフ」を各校に配置する。	24,039,440	【配置実績】60校 各校にスクール・サポート・スタッフを配置し、校内の消毒作業などに取り組むとともに、感染症対策のために増加した業務にも従事することで、感染拡大を防止し、教職員の負担を軽減することができた。
○	8	学校保健特別対策事業費支援事業	教育委員会	学校管理課	R3.4 ～ R4.3	各学校が感染リスクを最小限にしなが、円滑な教育活動を推進するために必要な経費を学校に配当して支援する。	104,543,317	【支援実績】全63校 各学校が感染リスクを最小限にしなが行う円滑な教育活動を推進するための経費を、各学校に配当して執行することで、迅速に感染症対策、教職員の研修、児童及び生徒の学習保障を支援することができた。
○	9	公立幼稚園における感染予防対策費補助事業	教育委員会	学校管理課	R3.4 ～ R4.3	公立幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策のために必要な保健衛生用品の購入を補助する。	6,500,255	【補助実績】全13園 幼稚園において実施する感染防止対策に必要な保健衛生用品の購入を行い、保育の継続を支援することができた。
	10	公立小学校・義務教育学校における欠席連絡アプリの導入事業	教育委員会	学校管理課 教育職員課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症対策の一環として接触機会の低減を図るため、保護者のスマートフォンやパソコンから欠席連絡を行えるアプリを導入する。	2,403,115	【導入実績】全41校 電話による欠席連絡を抑制できたため、朝の電話対応の負担を軽減することができた。また、連絡帳の受け渡しによる接触機会を低減し感染リスクを軽減することができた。
○	11	学校トイレ環境改善事業	教育委員会	学校施設計画課	R3.4 ～ R4.3	学校トイレにおける飛沫拡散防止、ウイルス繁殖抑制を目的とした感染症拡大防止対策として、便器の洋式化と床の乾式化を実施する。	91,420,581	【改修実績】16校 57か所 学校トイレの洋式便器化及び湿式床の乾式化改修を行うことで、飛沫拡散防止等、感染症対策を強化することができた。

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	12	衛生環境改善を目的とした空調設備改修事業	教育委員会	学校施設計画課	R3.4 ~ R3.10	学校における衛生環境改善を目的に、空調設備を改修する。	76,396,000	【改修実績】1校 学校施設の老朽化した空調設備を改修することで、夏季高温時にマスク着用を余儀なくされる状況下での熱中症リスクを軽減するとともに、衛生環境を改善することができた。
○	13	複合災害に備えた避難所の体制強化事業	教育委員会	学校施設計画課	R3.8 ~ R4.3	兵庫県の「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」に基づき、感染症対策として、指定避難所に指定されている中学校等の体育館に有圧換気扇を設置する。(小学校・高等学校は令和2年度に設置済)	38,987,300	【設置実績】全20校 指定避難所となる中学校等の体育館に有圧換気扇を設置することで、災害時の避難所における換気機能を強化することができた。
○	14	感染症対策に係る出席停止者等への学校給食費免除事業	教育委員会	学校給食課	R3.4 ~ R4.3	市立小・中学校、義務教育学校、特別支援学校において、本人、同居家族等に感染症の症状又は疑いがあり出席停止となったことや、学級閉鎖により給食を喫食できなかった者の給食費を免除する。	29,455,749	【免除実績】出席停止分12,905,720円、学級閉鎖分16,550,029円 出席停止、学級閉鎖により登校も給食喫食もできない子の家庭の心理的、経済的な負担を軽減することができた。
○	15	奨学生対象オンライン学習通信費給付事業	教育委員会	学事課	R3.4 ~ R4.3	経済的理由により就学が困難な高等学校、高等専門学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部に生徒がいる世帯に対し、ICTを活用した家庭学習に係る通信費を給付する。	6,084,000	【支給件数】519件 経済的理由により就学が困難な高校生について支援することができた。
○	16	学びの指導員配置事業	教育委員会	学校教育課	R3.4 ~ R4.3	感染拡大防止に係る業務に対する教員の負担軽減及び学校における学力向上や感染症に配慮した学習活動の取組を支援するため、「学びの指導員」を配置する。	29,669,000	【年間配置時数・人数】29,669時間・のべ1,236人 「学びの指導員」を全ての市立小、中、義務教育、特別支援学校に配置し、児童生徒の学習の充実・補充、放課後の補習等に活用することで、新型コロナウイルス感染症による学習面への影響を低減することができた。
	17	学校情報化推進事業	教育委員会	教育研修課	R3.12 ~ R4.2	学校においてオンライン授業等を想定したモバイルルーターを追加購入する。	4,889,500	【購入実績】500台 各学校のモバイルルータ貸出希望数と既整備台数との差を解消することができ、新型コロナウイルス感染症等による全校一斉休校時の備えとすることができた。

交付金 対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費 (円)	実績及び効果検証
○	18	学校からの遠隔学習機能強化及びGIGAスクールサポーター配置支援事業	教育委員会	教育研修課	R3.4 ～ R4.3	児童生徒に対する「1人1台端末」導入・運用について技術的な面から支援するため、既存のサポートデスクを拡充し、GIGAスクールサポートデスクを設置する。	40,656,000	【受付件数】2,330件 今まで設置していたサポートデスクの人員に加え、GIGAスクール構想で配置した端末に関係する問い合わせに対応するための人員を増やした結果、問い合わせ・端末修理件数の大幅な増加に対応することが可能となり、GIGAスクール構想による1人1台端末環境を維持することができた。
○	19	学校園ホームページ再構築事業	教育委員会	教育研修課	R3.7 ～ R4.3	学校園の臨時休業時等における情報発信の強化及び児童生徒、保護者など閲覧者の利便性・アクセシビリティ改善のため、学校園ホームページ管理システムを再構築する。	19,512,460	【再構築実績】全76校園 ホームページ管理システムを再構築することにより、新型コロナウイルス感染症による臨時休業時等における学校園からの情報発信が強化でき、スマートフォンにて閲覧可能となるなど、児童生徒、保護者など利用者側からの利便性も向上することができた。

事業費合計 1,425,629,867 円

⑤ 地域経済支援と雇用の維持

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	1	路線バス運行継続支援事業	政策局	交通政策課	R3.9 ～ R4.3	路線バス車内における密集・密接を避けるため、利用者数が減少しても運行便数を減少させることなく、利用者数に対して余裕を持った便数での運行を継続したことに対して奨励金を交付する。	31,500,000	【交付実績】3社 路線バスの運行経費の一助となることから減便の抑止につながり、バス車内の密集・密接を軽減することができた。
○	2	地域女性活躍推進交付金支援事業	市民局	男女共同参画推進課	R3.4 ～ R4.3	離職や転職等を迫られた女性に対して、再就職や起業などの相談、情報提供や専門機関の紹介などを支援する。 市内の企業・事業所が女性活躍推進に資する社員研修を実施する際に、講師派遣を支援する。	100,000	【チャレンジ相談件数】20件 【企業・事業所講師派遣件数】0件 チャレンジ相談の利用者からは「課題が整理できた」、「今後の方向性が明らかになった」等の感想が多く、相談者に寄り添う相談対応や、助言ができた。 市内企業・事業所講師派遣については、コロナ禍の影響もあり応募がなかった。
○	3	西宮市中小事業者応援給付金支援事業	産業文化局	商工課	R3.10 ～ R4.3	経済産業省の月次支援金及び県の休業要請等に係る協力金の給付を受けることができない中小・小規模事業者に対し市独自の給付金を支援する。	195,013,370	【補助件数】1,290件 経済産業省の月次支援金及び県の休業要請等に係る協力金の給付を受けることができない中小・小規模事業者に対して、市独自の給付金を支給し経営の持続可能性を高めることができた。
○	4	感染症拡大等による商業団体活動継続事業	産業文化局	商工課	R3.12 ～ R4.3	商業団体等が管理する防犯灯やアーケード等の道路占用料等固定経費及び新型コロナウイルス感染症対策のためのマスクや消毒液等の購入経費を補助する。	64,987,900	【管理経費補助実績】16団体 【購入経費補助実績】34団体 商店街等の商業団体へ維持管理費や、マスク、消毒液等の購入経費に対し補助を行うことで、各団体の継続への費用負担を緩和することができた。
○	5	キャッシュレス決済ポイント還元事業	産業文化局	商工課	R3.12 ～ R4.3	休業や営業時間の短縮、酒類の提供自粛、消費者の外出自粛などの影響を長らく受けている市内経済の活性化及び市内事業者への支援のため、キャッシュレス事業者によるポイント還元を実施し、消費喚起を図る。	237,874,112	【ポイント還元実績】224,907,797円 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた地域経済に対する消費喚起の後押しができた。
○	6	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	産業文化局	商工課	R3.4 ～ R4.2	県と市町で協調し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し、協力金を支給する。	521,255,533	【支給件数】5,832件 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、兵庫県による時短要請に協力した市内事業者に対し、協力金を支給することができた。

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	7	西宮市一時支援金事業	産業文化局	商工課	R3.5 ～ R3.9	飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、売上が減少した中小・小規模事業者等に対して西宮市独自の一時支援金を給付する。	150,688,859	【補助件数】957件 経済産業省の一時支援金及び県の休業要請等に係る協力金の給付を受けることができない中小・小規模事業者に対して、市独自の支援金を給付し経営の持続可能性を高めることができた。
○	8	商店街お買い物券・ポイントシール事業	産業文化局	商工課	R3.7 ～ R4.3	商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付きお買い物券・ポイントシールの発行を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図る。	107,243,764	【補助実績】10団体 お買い物券・ポイントシール事業へ補助を行うことで、商店街店舗の新型コロナウイルス感染症の影響を緩和し、利用者の消費喚起に貢献することができた。
○	9	コロナ離職者就労支援事業	産業文化局	労政課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休業要請等により、離職を余儀なくされた市民や離職のおそれのある市民の就職活動が円滑に進むよう、求職者に寄り添った支援を行う。	43,559,705	【相談件数】2,435件 【就職者数】178名 当初の就職者数の目標値100名を超え、178名の就職につなげることができた。
	10	資格取得支援事業	産業文化局	労政課	R3.6 ～ R4.3	新型コロナ対策みやっこ元気寄附金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた求職者が、再就職・転職等を有利に進められるように資格取得を支援する。	4,999,999	【受講者数】177名 【受験者数】19名 【合格者数】14名 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた求職者に対し、再就職・転職等に有利になる資格取得を支援できた。受講者数のうち受験者が少なく、次年度については、受験勧奨を行う。

事業費合計 1,357,223,242 円

⑥ 新しい生活様式への対応

交付金対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費(円)	実績及び効果検証
○	1	健（検）診情報連携システム整備事業	健康福祉局	健康増進課	R3.4 ～ R4.3	コロナ禍において、個人がマイナポータルを通じて健康増進法に基づく健（検）診情報を閲覧し、活用するために必要なシステム改修を行う。	4,499,000	国が推進するマイナポータル上での健（検）診情報閲覧のため、市の健診結果を国の指定する様式へ変換するためのシステム改修を実施し、令和4年6月より稼働した。コロナ禍においてもマイナポータルを利用して自宅等で健（検）診結果を閲覧できるようになった。
○	2	保育所等におけるICT化推進等事業	こども支援局	保育幼稚園支援課	R3.12 ～ R4.3	病児保育事業の利用に際しての利便性向上のため、事前登録・利用申込をオンライン上で完結することができるシステムを導入する。	3,201,000	【整備施設数】5施設 病児保育事業の利用に際して、事前登録・利用申込みをオンライン上で完結することが可能となり、利便性の向上とともに、感染症対策を強化することができた。

事業費合計 7,700,000 円

⑦ その他

交付金 対象	NO	事業名	担当局	担当課等	実施期間	事業概要	R3事業費 (円)	実績及び効果検証
○	1	確定申告延長等に伴う 市民税対応事業	財務局	税務管理課	R3.4 ～ R3.8	確定申告期間延長に伴い、市民税課税業務の工程 に一部遅れが生じることから、当初賦課業務を延長す る等して、適正な課税処理をする。	8,870,350	【申告期間延長後の申告件数】約20,000件 申告期間の延長により、処理すべき確定申告書が遅れて市へ届くようになっ たが、当初賦課に係る委託業務期間を延長等することで、処理の負担を軽 減できた。
○	2	新型コロナウイルス感染 症対応に係る保健所等 職員の超過勤務等手当	健康福祉局	保健総務課	R3.4 ～ R4.3	新型コロナウイルス感染症対応に係る保健所等職員 の超過勤務等手当を支給する。	52,756,648	—

事業費合計 61,626,998 円